



ほけんだより

10月号

令和6年 10月
しいの木保育園
看護師 鈴木



9月のしいの木保育園



- *手足口病:48名
- *マイコプラズマ肺炎:4名
- *ヘルパンギーナ:1名
- *突発性発疹:1名

でした。

毎日の掲示板でもお知らせしていたように
手足口病が多数出ました。2回感染した子も
いました。

秋に増える感染症注意

・マイコプラズマ肺炎・

発熱・倦怠感・頭痛・喘鳴 乳幼児では鼻水も
多くみられます。マイコプラズマとは細菌とウイル
スの中間のような病原体で肺に感染して起こりま
す。咳が1カ月以上も続くことがあります比較的
元気なので検査をして初めてわかることもありま
す。発熱や激しい咳が治まってからの登園となりま
す。

・RSウイルス感染症・

発熱・鼻水・咳の風邪症状ですが重症化すると気
管支炎や肺炎、呼吸困難を起こして入院すること
も多い感染症です。呼吸器症状が消失し、全身状態
が良くなれば登園できます。



気をつけていきましょう！

子どものかみつき

0.1.2 歳児クラスでは「すみません、今
日お友だちに噛まれてしまって…」と
いうお話が少なくありません。

まだ言葉で伝えられない、感情のコント
ロールが苦手な時期はお友だちを噛む
ことが多くあります。

さらに、この時期は手よりも口の方が
発達しています。身振り手振りで伝える
ことが難しく「噛む」という行為にもつ
ながります。そのほかに…嬉しい(気
持ちが高ぶる)、口の中がむずむずす
る、ただ目の前に手があったから…な
ど理由は様々。

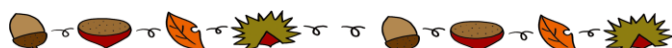
怪我に繋がるため、保育園でも常に見
守りを行い予防に努めていますが防ぎ
きれないことも多くあります。

噛まれてしまった子にも、噛んだ子にも
声をかけ、気持ちを代弁するよう保育
士も心がけています。

噛み痕は、基本的に流水で洗い、冷やし
て対応しています。

噛みつきは永遠には続きません。

ご理解のほどよろしくお願ひいたしま



10月10日は目の愛護デー👁️

子どもの眼は毎日発達しています。6歳頃には視力が1.0に達して、視力の発達は10歳までには完了すると言われています。幼い頃の姿勢や身体の動かし方やスマートフォンの使用、睡眠時間の減少も視力低下に関係するそうです。しかし、遺伝的要素もあり生活習慣が悪い事だけが原因ではありません。物を近づけて見る、まぶしがる等、おかしいなと感じたら受診しましょう。